

慢性疼痛と不眠

専門医が対策解説

した＝写真。

腰痛について、福井総合病院の水野勝則院長が腰に負担がかかりにくい正しい

姿勢や荷物の持ち方といった、日常生活でできる対策を紹介した。

福井市医師会が講座福井市医師会の市民公開講座が2日、福井市の福井商工会議所で開かれた。腰やひざの痛みの原因や最新の治療法など、専門の医師が分かりやすく解説した。

講座は同医師会が毎年、開いている。今回は長引く痛み「慢性疼痛」と不眠をテーマに、医師5人が講演し、市民約200人が聴講



大森整形外科の大森弘則院長は、ひざの軟骨がすり減り痛みが出る「変形性ひざ関節症」について取り上げた。「日本人の5人に1人がなる国民病」とし、新しい治療法として再生医療を解説。大森院長はひざの痛みについて、「年だからと諦めず（減量など）できることから始めて」と呼びかけた。

（後藤奈央）